

(一社)三重県診療放射線技師会 主催

第1種放射線取扱主任者試験

受験対策講座のお知らせ

放射線取扱主任者とは、放射線障害防止法に基づき、放射性同位元素あるいは放射線発生装置を取扱う場合に、放射線障害の防止について監督を行う者です。

これまで多くの医療施設では主任者免許を持たない医師が主任者に選任されていましたが、平成17年の法改正により、放射性同位元素等を取り扱う事業者は、事業所において選任した放射線取扱主任者に文部科学大臣の登録を受けた登録定期講習機関が実施する定期講習を受けさせなければならなくなりました。これに伴い、医師から主任者免許を持つ診療放射線技師へと業務の移行が考えられます。また、業務の移行により、我々の職業の専門性が認められる良い機会となっている事も事実だと思います。そこで、一般社団法人三重県診療放射線技師会は[第1種放射線取扱主任者試験]受験のための集中セミナーを企画しました。少しでも多くの会員に免許を取得して頂き、我々の業務をアピールして頂きたいと思っております。

この国家試験は合格率が13～23%と簡単な試験ではありません。第1種放射線取扱主任者試験の合格をめざすには、受験前に少なくとも3か月は真剣に勉強する必要があるといわれています。

この講習会は、第1種放射線取扱主任者試験の受験のための集中セミナーです。試験に必須とされている放射線に関する基礎知識をできるだけ効率よく講義・演習し、放射線取扱主任者試験を受験する方を対象に、よく出題される問題について自信がもてるようにすることを目的とします。

講座実施期間:

2018年6月17日(日)・6月24日(日)・7月1日(日)・7月8日(日)・7月15日(日)・7月16日(祝)

講習時間:

13:00～17:50(初日のみ12:30から受付開始)

受講費用:

10,000円(非会員の場合は25,000円)

(診療放射線技師等の医療系資格を目指す学生は5,000円、ただし社会人学生を除く。)

申込方法:

http://mieart.jp/h30_registration/より必要事項を入力し、**2018年6月14日(16時)**までにお申し込み下さい。

講習場所:

鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス B講義棟 3513講義室(6月17日のみ3523講義室)

テキスト

日本アイソトープ協会(編集)

放射線取扱の基礎—第1種放射線取扱主任者試験の要点 **第8版**(本体5,000円+税)

(各自で購入して下さい。)